

2019年度総会&付帯行事報告

4年目を迎え、新たな展開を...



去る6月21日、昨年に引き続き『小倉飯店』にて、2019年度北豊支部総会が開催されました。何かと行事のある時期だったのか、用事が重なってとの断りを書いていただいた欠席届が多く、総会出席者は22名と少なめでしたが、58通の委任状をいただき滞りなく審議が行われました。

開会の後、仁保支部長、大学代表として落合雄彦法学部長のご挨拶をいただき、福高教人氏(1974年・文卒)議長のもと議事が進行されました。

例年とほぼ変わることのない内容でしたが、本年はこの会報でも既にお知らせのとおり、10月に福岡支部との交流懇親会が開催され、4年目を迎えた当会活動に

も新たな展開が期待されるどころです。

また役員改選の年度にあたり、規約に則って支部長と監査の選出が行われました。支部長・仁保一正氏(1974年・文卒)の留任、監査の湯浅幸子氏(1977年・短卒)と真田慶秀氏(1986年・文卒)の就任、留任が満場一致で承認され、今後3年間会務に従事いただくことと

なりました。その他役員においても多少の変更がありますので、総会資料「役員一覧」にてご確認ください。
また、その他審議事項につきましても欠席の方には総会資料を同封いたしますので、どうぞご参照ください。

総会終了後、記念イベントとして『RYU&SYO演奏会』が行われ、福光照真・徳永龍の両氏によるギターと歌、また三味線まで使った味わい深い演奏や軽妙なトーク、さらにはイラストをとおして語られる法味あふるるお話等、短い時間でしたが出席者一同、演奏会を堪能しました。

その後、校友会・広島支部支部長の神鳥誠理事よりご挨拶及び乾杯の音頭をいただき懇親会が始まりました。

30名足らずの参加者による懇親会でしたが、少人数ならばこそその和気藹々とした雰囲気の中、学生時代のコンパを思い出してのパフォーマンスが舞台上で繰り広げられたり、賞品をかけての龍谷ビンゴや「黒ひげ危機一発」に一喜一憂しながら、当時は思い出しつつ楽しい時間を過ごしました。

毎回のことですが、この懇親会、参加いただいた方には大変喜んでいただいています。まだの方はぜひ一度お越しください、この楽しさを共有できればと思うところです。

龍谷大学校友会 / 福岡県・北豊支部、福岡支部
両支部交流懇親会についてのお願

総会報告でも述べましたように、会報『黎明』5号で既にお知らせのとおり、10月25日(土)に標記懇親会を開催いたします。

ご案内プリント及び出欠用葉書を同封しておりますが、北豊支部で40名前後の出席を見込んでおり、出欠状況確認のため、欠席の場合でもご返信のほどよろしくお願いいたします。



・参加記念品の「龍谷タオル」を壁に張って参加者を待つ新会計の蔵田氏。受付け、ご苦労さまです。



私は2001年に入学してから、途中一年ほどの空白もあり、合計九年間大学に在籍していました。大学にしてみれば、かなり貢献してくれたよい学生と言えそうですが、私の親からしてみれば、何とも親泣かせの学生でした。

大学では特に部やサークルには属していませんでした。同じ学科の同期と、何人かの入れ替わりはありましたが、結局卒業までの長い時間を共にしました。

最初は男だけ7人くらいのグループで行動していましたが、同じ学科に自分たちと同じような女性のグループがあって、よくその娘たちについて皆で勝手な噂話うわさばなしなどをしていました。そうしてその娘たちが気になりながらも特に何の進展もなく、一定の距離を保ったまま二回生の新年を迎えました。

そんな時、大学主催で成人式のパーティーが催されるという情報を得て、みんなで参加することにしました。夕ダで飲み食いできるということもあり、ましてや貧乏学生、とりあえず全員飲み食いに集中……。ところが、そんななかでその女の子たちを発見！みんなで話し合った結果、「よし、あの娘たちを二次会に誘ってみよう!!」ということになりました。

しかし、そこで問題となったのが、一体誰が最初にその娘たちに声をかけるのかということでした。全員で行くと威圧感を与えるかもしれない、一人だけで突撃するのがいいんじゃないかとの結論で、全員でジャンケンをし、負けたものがその一人となるということでした。「ジャンケンツツ・・・!!」(皆酔っていたこともあり、このときの声はかなり大きかった。多分聞こえていたんじゃないだろう。我ながら感じ悪い。笑)。結果、自分が行くことに……。

校友リレーエッセイ

鴨川の思い出

2011年・文研究科卒

仁保依正



と行動を共にしていました。なかなかの大所帯、後々聞いた話では、この自分たちのグループは、同じキャンパス内でも結構嫌われていたらしい。そりゃそうだと聞かざるを得ないようなエピソードはたくさんありますが、今は割愛させていただきます。

三回生の夏、このグループのうち何人かで祇園祭ぎよんまつりに行くことになりました。最初は男だけでコンビニで買ったお酒を飲んで適当に歩いていましたが、途中何人か女の子が合流してきて、結局10人くらい集まったでしょうか。

鴨川かみがわで合流した際、みんなでお金を出し合ってお酒を買いにいこうということになりました。しかし、我々男連中は全員貧乏学生、この時だけ一人としてお札が出せない、というか小銭しか持っていませんでした(涙、涙、男だけだったら1千円もなかったんじゃないだろうか……)。

一方の女性陣は一人1千円ずつくらい出してくれました。これは嬉しかった。お酒だけじゃなくて、つまみも買える！持つべきものは女友達!!集まったお金で買い出しに行き、そのままみんなで鴨川の河原で楽しく飲みました。

楽しかった学生時代の思い出です。

全く緊張しなかったと言えば嘘うそになります。が、適度な緊張感を保ちながら(笑)、そのグループが囲んでいるテーブルの方にズカズカと歩み寄り、輪になってその娘たちの狭いスペースに入り込んで「よかったらこのあと一緒にみんなで飲みに行かない？」と声をかけました。みんなとってもいい娘で快諾してくれて、その日、合計15名くらいで居酒屋に行きました。同じ学科ということもあり、また皆似たような境遇で育ってきたので自然と波長もあって、それから卒業するまでずっ

第4回「龍Ron小町」総会に参加して

1991年・短大卒 西明 文子



昨年11月10日、龍谷大学・大宮学舎にて第4回「龍Ron小町」総会が開催され、全国各地より約30名の出席があった。

各参加者はお土産を出席者分持参。土産物を広げたテーブルはさながら物産展のよう。甘いものに目がない女子にはたまらないコーナーとなり、キャアキャア歓声をあげながら、各地からのお土産を一つずついただいた。

総会では赤松徹眞・校友会会長のご挨拶に始まり、2017、2018年度の事業報告、助成金申請の方法の話の後、テーブルごとのグループトークの時間となった。初対面の方ばかりだったが、各テーブルにコーディネーターがお一人ずつおられ、すんなりと仲間に入れてもらい話がはずんだ。

京都らしい素敵なお弁当をいただきながらのグループトークは、少ない時間を有効に使い親睦を図るのにぴったりで、何回か参加されている方も今回が一番いいねと言われている。各支部でどのような活動をしているのか、聞かせてもらえるのはなかなか興味深いものだった。約2時間のグループトークの後、各テーブルごとに発表があり、様々な活動報告

のなかに、近隣支部、他支部とのつながりを求める声も聞かれた。

最後に龍谷ミュージアムにて『水木しげる／魂の漫画展』を観覧。戦争で壮絶な体験をしながらも漫画を通して伝えたいという思いに、大切なことを教えていただいた企画展だった。年齢、学部を超えて、校友というつながりによる龍Ron小町。卒業女子はみな小町であることを確認し、名刺交換ばかりのおじさま達の会とは違った、女性会員が一人でも子ども連れでも安心して来られる場が龍Ron小町であるようお願いながら、別れを惜しみつつ再会を約束して散会となった。

龍谷大学校友会女子会「龍Ron小町」第5回総会参加者募集のお知らせ

左記により開催の標記総会にあたり、本年も女性会員の参加者を募集いたします。

旅費の支給もありますので、どうぞお気軽にお声かけください。お申し出いただきましたら、正規の募集要項をお渡しいたします。

- 1、開催日時□11月9日「土」10時30分～16時
- 2、会 場□龍谷大学大宮キャンパス
- 3、内 容□活動報告・グループ討議、昼食
- 4、申込み□9月20日までに事務局・大江まで

龍谷ミュージアム観覧

こゝろ報下さい。

◎携帯電話 (090-7448-0075)



感 徠 局 事 務

▼福岡支部との交流会のこともあってお盆前に発送をと思い、役員会を7月上旬に開いてもらったりしましたが、結局この時期。いやいや、この時期にと思つてたら9月になっていたかも、

と都合のいい理屈で言い訳しています。交流会、福岡地区に「友人がおられましたら、どうぞお誘い合わせ」参加ください。▼ところで、この交流会に関して、日程を予定してもらいたいと当会報にて事前にお知らせしていますが、この件に限らず会報掲載記事のことを話題にすると、知らないといった返事が多く、よくよく聞いてみると読んでいないということが多々ありました。家族に会員が複数いる場合、会報は一部しか郵送していないため、誰か一人の手元にあつて他の人までまわっていないということのようです(そう、あなた!あなたのお宅です!!)違う方は聞き流してください(ー)。私自身(他の件ですが)非常に思いあたりますので、今後、会員複数のお宅には会報を2部お送りするようにいたします。どうぞ読み捨てていただいて結構ですから、会員全員が一度は目を通していただけるよう、よろしく願います。▼旧暦ではもう秋ですが、まだまだ暑い日が続きます。どうぞご自愛のうえお元気で、できましたら10月25日に小倉ステーションホテルにてお会いいたしましょう。(記・〇)

龍谷写真館 in 北豊



・『RYU & SYO』演奏会。歌の合間のトークも楽しく(上)、イラストを使ったお話は法味にあふれ(左)、あつという間の40分でした。



・上、定番の記念撮影ですが、いつもながら立派です！(何が？と言われても困るのですが...)。

総会 そして 懇親会

・やや出席の少ない総会でしたが、本年も無事終了いたしました。左・懇親会にて、賞品をかけての「黒ヒゲ危機一発」の様子。単純だけど楽しかったです。舞台上は、写真が小さくてよく見えないけど、新監査委員の湯浅幸子氏でした。



・右、何のポーズでしょう？若手会員(といっても40前後)による学生時代のコンパの際の様子。の再現ですが、時代の違いをまさまざと思ひ知らされます。



龍谷大学吹奏楽部

☆招待演奏会

本年4月29日、光昭寺の降誕会法座の初参式のイベントとして、龍谷大学吹奏楽部から、コーチの児玉先生、マネージャーの水野さん、そして部員の学生さん11名にお出でいただきました(写真・上)。当日はあいにくの大雨でしたが、本堂は一三〇名を超える参詣者で満堂でした。演奏曲目は子どもからお年寄りまで楽しめるようにと考えてくれたうえで、6カ月の赤ちゃんから92歳のおばあちゃんまで、心と身体に響く素晴らしい演奏を楽しみました。

また降誕会最後の恒例のお餅まきでは、学生さんも一緒に楽しんでくれました(写真・右)。

記・光昭寺坊守、栗屋融子

